

大井川で水害をテーマとした防災教育を実施

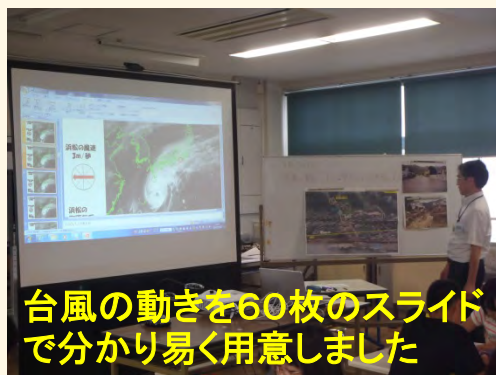
住民の防災意識の向上の取り組み

平成29年9月12、15日

島田第四小学校の5年生に学校の先生が「水害から命を守るため」の授業を行いました。全国で大規模な水害が多発しており、静岡県も決して他人事ではありません。今後、この取組を他の学校にも広めて行く予定です。

理科の授業(台風の動きをスライドで学習)

協議会が提供した教材を用いて、理科の授業をサポートしました。



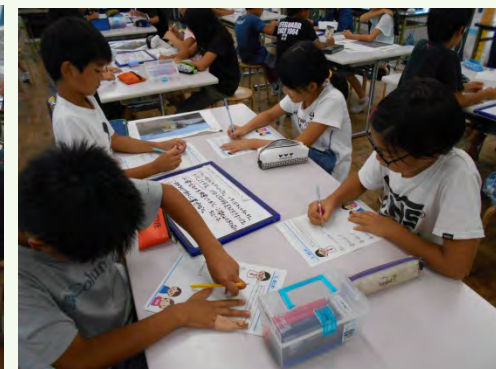
台風の動きを60枚のスライドで分かり易く用意しました



台風の動きをスライドで学習し、雨の降り方などを考えました

総合学習の授業(命を守るための学習)

先生と共同で作成したテキストを使い授業を行いました。



水害から命を守るために何をするか、子供達が考えました



等身大パネルで水深を確認



地域のハザードマップを使って、自分達にも起こりうる事を実感

●子どもたちの感想〇

- ・危険な場所を事前に確認して自分達で身を守るようにしたい
- ・今日帰ったら、どこが危険だったか家族に伝えて、対策を考えたい
- ・これから、大雨が降ったときに今日の授業を思い出して、行動したい
- ・大雨が降ったときは、情報を集めて、早めの避難をしていきたい など

引き続き、国・県・市町が協力し、多くの学校で子供達が水害から命を守るための学習ができるように取組を進めて行きます。